



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2022年1月22日 発行 第33号

ワシントン日本語学校

校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

「お正月あるある？」

日本国内でもあまり見かけなくなりました

1月号の「**子どものカレンダー**」には、日本に昔から伝わる風習や遊びなどが他の月に比べてたくさん載っています。（「はなみずき第32号」の続き）

10日「こままわし」 12日「たこあげ」

16日「竹馬」 17日「ふくわらい」

28日「さいころ」

<たこあげ>

日本にはたくさんの風があります。

えぞだこ（北海道）なんぶだこ（青森）

やっこだこ（東京）じょうもんだこ（高知）

いつつわだこ（香川）はただこ（長崎）

簡単でよく上がる風を作りましょう！

<ふくわらい>

ふくわらいは、江戸時代から伝わるおもしろいお正月の遊びです。目、鼻、口、ひげなどを別の紙に書いて切り抜きます。それを、何もかいてない顔の上のせていきます。おこったり、ないたり、わらったり、いろいろな顔が作れます。また、目隠しをしてのせていくととても変な顔になることがあります。

<さいころ>

もし、さいころがなければ画用紙で形をつくり、切り抜きましょう。それから上手に糊やセロハンテープで四角くはるとさいころができます。ころがし遊びしましょう。

<竹馬>

竹馬遊びは、自転車に乗るのと同じで、体のつり合いをとる、とても良い遊びです。練習すれば、だれでも乗れるようになります。最初は足の高さをうんと低くした竹馬で歩く練習をすると、危なくないし、すぐに上手になります。お父さんかお兄さんに作ってもらって遊んでください。

<こまの作り方>

お金の穴にちょうど入る木の枝を差し込み、先をとがらせて回すととてもよく回ります。また、厚紙をまるや四角に切ってその真ん中に穴を開けてマッチの棒を差し込むとコマになります。厚紙に色をぬっておくと、回った時にとてもきれいです。

<あとがき おうちの方や先生方へ かこさとし>お正月は、もちろん1年の始まりの月です。ですから、昔も今も、過ぎた年の無事を祝い、みのりや努力の結果が良くなるよう新しい年への願いを込める大事な月です。それらが新年の行事となり、食事や風習、遊びなど生活全部にわたって行われてきました。古くさいとか迷信とか言う前に、そのような自分の生活に真剣に立ち向かってきた先祖の姿勢を私たちは、今、科学が発達して便利になった中で、方法こそ違え、もっと受け継ぎ発達させていかなければならないと考えます。

<(^o^)かこさとし>さんがこの本の初版を作られたのが1975年12月。パソコンが個人でも買えるようになり始めた頃でしょうか。30年も前の、かこさんの心配が当たってしまったような気がします。ふくわらいも、たこも、竹馬も、さいころも、こまも実際に作ってみようと話しておられることが印象的です。